

狛江市商業振興プラン実施計画

狛江市

平成31年4月

目 次

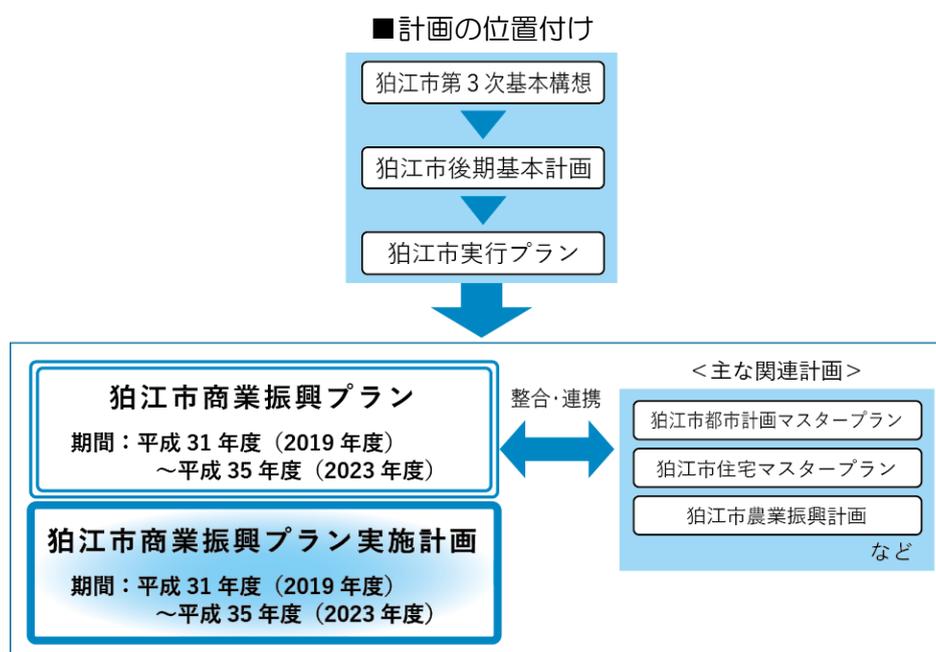
第1章 狛江市商業振興プラン実施計画について	1
1. 計画の目的	1
2. 計画の位置付け	1
3. 計画の期間	1
第2章 狛江市商業振興プランにおける基本理念及び基本方針	2
1. 基本理念	2
2. 基本方針	2
3. 施策体系	3
4. 指標設定	4
第3章 狛江市商業振興プラン施策区分別実施計画	6
1. 実施計画の見方	6
2. 実施計画	6
3. 実施計画 事業別計画年度一覧	17

1. 計画の目的

本実施計画は、平成 31 年（2019 年）4月に策定した「狛江市商業振興プラン」に掲げる基本理念実現のため、4つの基本方針に基づく商業振興施策を計画的、重点的に推進することを目的として定めるものです。

2. 計画の位置付け

本実施計画においては、「狛江市第3次基本構想」及び「狛江市後期基本計画」のほか、市が策定する関連計画との整合を図りながら、施策を推進していきます。



3. 計画の期間

本実施計画の計画期間は、平成 31 年度（2019 年度）から平成 35 年度（2023 年度）までの 5 年間とします。

1. 基本理念

本市は、平成 26 年 4 月に策定した狛江市商店街振興プランで「地元愛にあふれた魅力と活力あるまち」を目指し、商店街振興施策を展開してきました。

本プランでは、前プランの方向性を引き継ぎ、市民・事業者とともに、「暮らしの豊かさを感じるまち」「地域の商業が将来に持続していけるまち」を目指し、狛江市商業振興プランの基本理念を次のとおり掲げます。

充実した生活を支える商業

市民・事業者とともにつくる活力あるまち こまえ

2. 基本方針

基本理念を実現するため、次の 4 本の基本方針を定めます。

I 市民の日常の買い物ニーズに応える商業づくり

本市の商業は、市民の日常の生活を支える近隣型商業がメインとなっています。市民は、本市の住みやすさに「店の充実」を求めており、「品揃え」とともに店や商品の「情報発信」が重視されています。地域によっては身近に商店街や商店がなく買い物しづらい状況もみられます。

市と地域が連携し、市民の域内消費をつなぎとめる充実した買い物の場づくりを進めます。

II 都市の活力と魅力を創る地域産業づくり

商業は、本市の主要産業として市内での消費、就業を支えています。市民は、飲食店に次いで文化用品店が増えることを望み、地産地消が重視されています。地域製品の調達・販売など地域内での豊かな取引は、商業の魅力のみならず都市の魅力化（付加価値化）につながります。

また、各種文化事業との連携により、商業振興を進めます。

III にぎわいとやさしさのある商店街づくり

近隣商店街の衰退に歯止めがかからない状況にある一方で、市民の中には商店街が「近くにあれば」「魅力があれば」利用したいという意向がみられます。また、サロンや共同利用スペース、マルシェなど地域での様々な活動を支える機能が求められるようになってきています。

地域の中での生活や仕事、様々な活動の受け皿としての商店街活性化を図ります。

IV 未来につながる経営体制づくり

本市の商業は中小・小規模事業者の活躍が基礎となっています。若い世代を中心に魅力的な店や商品づくりへの意欲的な取組がみられますが、事業者や地域が様々な課題に対応し、地域のニーズに即した商業・商店街づくりを実現していくためには、個々の経営力とともに、業種や世代を超えたまちづくり体制を創っていくことが求められます。

3. 施策体系

基本理念を実現するための施策体系は、次のとおりです。

基本理念	基本方針	施策区分	取組
充実した生活を支える商業 市民・事業者とともにつくる活力あるまち こまえ	I 市民の日常の買い物ニーズに応える商業づくり	1 魅力的な店と商品・サービスづくりの促進	①商品開発の促進 ・商品開発の支援 ②空き店舗情報の整備と活用促進 ・空き店舗情報の整備と活用促進
		2 買い物促進策の展開	①店や商品の情報発信支援 ・店舗情報の発信 ②イベントの有効な実施・活用 ・各種イベントの活用支援 ③積極的な利用促進策の展開 ・体験・交流機会の提供 ・回遊・滞留の促進 ・商店の利用促進
		3 多様な買い物手段の確保	①買い物支援の促進 ・商工会宅配事業 ・各種買い物支援活動との連携
	II 都市の活力と魅力を創る地域産業づくり	1 地域産業の振興	①地産地消・地場産業の振興 ・地域ブランド化への支援 ・地産地消の推進
		2 豊かなライフスタイルの創造への貢献	①狛江らしい文化の創造に貢献する商業振興 ・各種文化事業との連携
	III にぎわいとやさしさのある商店街づくり	1 買い物でにぎわい様々な活動が広がる商店街づくり	①商店街利用促進活動の支援 ・狛江市商店街チャレンジ戦略支援事業 ・商店街利用促進事業の支援 ②地域の交流の場・職住近接の環境づくり ・商店街による空き店舗活用促進 ・コミュニティビジネス等の支援
		2 安心・安全で美しい商店街づくり	①安心・安全な商店街の環境づくり ・街路灯維持・更新支援 ・地域防災防犯活動への協力・連携 ②快適で美しい商店街の環境整備支援 ・景観づくり・バリアフリーの環境づくり
	IV 未来につながる経営体制づくり	1 事業者支援の充実	①創業の支援 ・特定創業支援等事業 ・創業資金融資あっ旋制度 ・空き店舗利用促進 ②事業継続・拡大・高度化支援 ・研究開発資金融資あっ旋制度 ・運転・設備資金融資あっ旋制度 ③人材育成支援 ・セミナー、講演会等の実施及び支援 ・専門人材の派遣
		2 未来につながる商業振興体制づくり	①商工会との連携支援 ・各種事業における連携 ②商店会支援 ・商店会活動の支援 ③地域経営体制の構築 ・まちづくり（地域マネジメント）体制の構築 ・多様な主体によるまちづくりプロジェクト

4. 指標設定

プランを効果的に実行していくために、以下の施策について指標及び目標値を設定します。

指標設定を行う事業の選定に当たっては、多様な業種を視野に入れ、様々な主体に対して相乗、波及効果のあるものを選定しました。

★Ⅰ-2-③積極的な利用促進策の展開

こまめ元気わくわく事業等を中心とした商店利用促進策により、市内商店及び商店会の利用を促します。

■目標

指標	現状値 (平成30年度)	目標値 (平成35年度)
市内で飲食をする人の割合【消費者アンケートから】	61.4%	70%

★Ⅱ-1-①地産地消・地場産業の振興

農商連携を進め、市内産業の振興を図ります。

■目標

指標	現状値 (平成30年度)	目標値 (平成35年度)
狛江ブランド農産物取扱店の数	10店	20店

★Ⅱ-2-①狛江らしい文化の創造に貢献する商業振興

映像文化振興を目的とした撮影支援事業と連携し、ロケ地マップの作成による市内消費の喚起、ロケ弁の発注、撮影事業と飲食店の連携などにより、商業振興を進めます。

■目標

指標	現状値 (平成30年度)	目標値 (平成35年度)
ロケ弁登録事業者数	13件	18件

★Ⅲ-1-①商店街利用促進活動の支援

頑張る商店街の取組を支援することで、身近な買い物の場の確保や市内商業の活性化を図ります。

■目標

指標	現状値 (平成30年度)	目標値 (平成35年度)
商店街チャレンジ戦略支援事業費補助金補助件数※	29件	32件

★IV-1-①創業の支援

市内で創業を希望する方を対象に多面的な支援を行うことで、創業を促進し、市内経済の更なる活性化に繋がります。

■目標

指標	現状値 (平成30年度)	目標値 (平成35年度)
特定創業支援等事業により支援を受けたことの証明書の発行件数※	4件	15件

★IV-1-②事業継続・拡大・高度化支援

市内中小企業者の経営安定化を目的に、利子負担の軽減や信用保証料の補助を行います。

■目標

指標	現状値 (平成30年度)	目標値 (平成35年度)
融資あっ旋決定数※	188件	200件

★IV-1-③人材育成支援

環境変化の対応や事業者の課題解決を図ることを目的に、セミナー等を通じて支援をしていきます。

■目標

指標	現状値 (平成30年度)	目標値 (平成35年度)
事業者向けセミナーの開催件数※	-	10件

★IV-2-①商工会との連携支援

狛江市商工会が運営する事業や市が実施する事業等について、更なる連携を図ります。

■目標

指標	現状値 (平成30年度)	目標値 (平成35年度)
特定創業支援等事業に基づく個別相談件数※	39件	80件

指標の欄に※印のあるものについて：現状値は平成26年度から平成30年度まで、目標値は平成31年度から平成35年度までの累計数

1. 実施計画の見方

施策区分名

取組名	取組名を記載				事業主体 ◎主 □対 ●補 ▲協				
取組の概要					行政	商工会	商店会	事業者	市民
取組の目的等、概要を記載					◎事業主体 □対象者 ●補助主体 ▲協力・連携				
計画年度					関連施策・事業				
平成 31 年	平成 32 年	平成 33 年	平成 34 年	平成 35 年	関連する取組を記載				
実施予定年度等									

※新規事業又は拡充した事業については、取組名に【新規】又は【拡充】の表記を記載しています。

2. 実施計画

基本方針 I 市民の日常の買い物ニーズに応える商業づくり

施策 I-1 魅力的な店と商品・サービスづくりの促進

I-1-① 商品開発の促進

取組名	商品開発の支援				事業主体 ◎主 □対 ●補 ▲協				
取組の概要					行政	商工会	商店会	事業者	市民
商工会や関係支援機関と連携して、商品の開発・改良等に係る各種支援制度の活用支援に取り組むなど、市内事業者による商品開発を促進します。					●	▲	▲	◎	□
計画年度					関連施策・事業				
平成 31 年	平成 32 年	平成 33 年	平成 34 年	平成 35 年	IV-1-② 事業継続・拡大・高度化支援				
継続									

I-1-② 空き店舗情報の活用促進

取組名	空き店舗情報の整備と活用促進				事業主体 ◎主 □対 ●補 ▲協				
取組の概要					行政	商工会	商店会	事業者	市民
東京都が運営する「TOKYO 商店街空き店舗ナビ」を通じて、市内の空き店舗情報を周知することで、市内空き店舗の利用を促します。また、必要に応じて不動産業界、商店会等と連携し、具体的な利用へのマッチングを図ります。					◎	▲	▲	□	
					計画年度				
平成31年	平成32年	平成33年	平成34年	平成35年	Ⅲ-1-② 地域の交流の場・職住近接の環境づくり Ⅳ-1-① 創業の支援				
継続	→								

施策 I-2 買い物促進策の展開

I-2-① 店や商品の情報発信支援

取組名	店舗情報の発信				事業主体 ◎主 □対 ●補 ▲協				
取組の概要					行政	商工会	商店会	事業者	市民
毎月1日に発行する狛江市市民活動・生活情報誌「わっこ」や狛江市商工会が運営をする「コマエリア」の活用等を通じて市内のお店や宅配事業等の情報提供を図ります。					◎	◎		▲	□
					計画年度				
平成31年	平成32年	平成33年	平成34年	平成35年					
継続	→								

I-2-② イベントの有効な実施・活用

取組名	各種イベントの活用支援				事業主体 ◎主 □対 ●補 ▲協				
取組の概要					行政	商工会	商店会	事業者	市民
市内の店舗や商品のPRにつながる、市内外の各種イベントへの参加・活用、企画・実施を支援します（情報支援、後援・協力等）。					◎	▲	▲	□	
					計画年度				
平成31年	平成32年	平成33年	平成34年	平成35年	Ⅱ-1 地域産業の振興 Ⅱ-2 豊かなライフスタイルの創造への貢献				
継続	→								

I-2-③ 積極的な利用促進策の展開

取組名	体験・交流機会の提供				事業主体 ◎主 □対 ●補 ▲協				
取組の概要					行政	商工会	商店会	事業者	市民
まちゼミ、消費者と事業者のふれあいを通して、店や商品、技術等への理解促進、リピーターづくり等を進めます。									
計画年度					関連施策・事業				
平成31年	平成32年	平成33年	平成34年	平成35年	▲	▲	◎	◎	□
継続									

取組名	回遊・滞留の促進				事業主体 ◎主 □対 ●補 ▲協				
取組の概要					行政	商工会	商店会	事業者	市民
こまえ元気わくわく事業（平成30年度（2018年度）はカフェ散歩スタンプラリーを実施）、居酒屋めぐり（商店会）、ウォーキングルートの利用促進など、市内を巡り市内の店を利用する機会を拡充していきます。									
計画年度					関連施策・事業				
平成31年	平成32年	平成33年	平成34年	平成35年	◎	▲	▲	□	▲
継続									

取組名	商店の利用促進【拡充】				事業主体 ◎主 □対 ●補 ▲協				
取組の概要					行政	商工会	商店会	事業者	市民
病院、駅、集会施設等の利用者や市内の学生、子育て中の方が、市内の商店を利用するよう、情報提供や利用を促進する取組（優遇特典等）を進めます。									
計画年度					関連施策・事業				
平成31年	平成32年	平成33年	平成34年	平成35年	◎	▲		◎	□
検討	実施								

施策 I-3 多様な買い物手段の確保

I-3-① 買い物支援の促進

取組名		商工会宅配事業			事業主体 ◎主 □対 ●補 ▲協							
取組の概要								行政	商工会	商店会	事業者	市民
商工会が運営する宅配事業の登録・利用の促進を図ります。								▲	◎		□	
計画年度					関連施策・事業							
平成31年	平成32年	平成33年	平成34年	平成35年	Ⅲ-1-① 商店街利用促進活動の支援 Ⅳ-2-③ 地域経営体制の構築							
継続												

取組名		各種買い物支援活動との連携【新規】			事業主体 ◎主 □対 ●補 ▲協							
取組の概要								行政	商工会	商店会	事業者	市民
各店や商店会が自主的に行っている集配サービス、介護サービスや地域福祉活動の一環としての宅配、買い物支援サービスの情報を収集し、市内商店の利用促進につなぎます。また、買い物困難地域への対応として、買い物の場づくりを検討します。								◎		◎	◎	□
計画年度					関連施策・事業							
平成31年	平成32年	平成33年	平成34年	平成35年	Ⅲ-1-① 商店街利用促進活動の支援 Ⅳ-2-③ 地域経営体制の構築							
検討		実施										

基本方針Ⅱ 都市の活力と魅力を創る地域産業づくり

施策Ⅱ-1 地域産業の振興

Ⅱ-1-① 地産地消・地場産業の振興

取組名	地域ブランド化への支援				事業主体				
取組の概要					◎主 □対 ●補 ▲協				
狛江市の特性を活かした商品や特産品について、農業部門や観光協会と連携し、ブランド化を進めます。近年、ドラマや映画の撮影地として本市の利用促進を進めている撮影支援事業との連携も検討します。					行政	商工会	商店会	事業者	市民
					◎	▲	▲	▲	▲
計画年度					関連施策・事業				
平成31年	平成32年	平成33年	平成34年	平成35年	I-1-① 商品開発の促進				
継続									

取組名	地産地消の推進【新規】				事業主体				
取組の概要					◎主 □対 ●補 ▲協				
狛江市産の農産物、地場産品等の販路（食材調達、商品販売等）として他産業に貢献するとともに、市商業の魅力としていきます（農業振興計画と連携）。					行政	商工会	商店会	事業者	市民
					◎	▲	▲	▲	
計画年度					関連施策・事業				
平成31年	平成32年	平成33年	平成34年	平成35年	I-1-① 商品開発の促進				
検討	実施								

施策Ⅱ-2 豊かなライフスタイルの創造への貢献

Ⅱ-2-① 狛江らしい文化の創造に貢献する商業振興

取組名	各種文化事業との連携				事業主体				
取組の概要					◎主 □対 ●補 ▲協				
水と緑に恵まれた環境、古墳や万葉歌碑等の歴史的環境があり、音楽の街を標榜するほか、絵手紙が盛んであるなど文化的な特色が息づいており、最近では映像作品のロケ地に選ばれる機会が増えています。撮影支援事業を中心に、文化と合わせた商品情報の発信、文化イベントとの連携等といった商業活動を進めます。					行政	商工会	商店会	事業者	市民
					◎		▲	▲	▲
計画年度					関連施策・事業				
平成31年	平成32年	平成33年	平成34年	平成35年	I-1-① 商品開発の促進				
継続									

基本方針Ⅲ にぎわいとやさしさのある商店街づくり

施策Ⅲ-1 買い物でにぎわい様々な活動が広がる商店街づくり

Ⅲ-1-① 商店街利用促進活動の支援

取組名	狛江市商店街チャレンジ戦略支援事業				事業主体 ◎主 □対 ●補 ▲協				
取組の概要					行政	商工会	商店会	事業者	市民
各商店街が行うイベントや売り出し事業等にかかる費用に対し、東京都及び市が補助することで商店会の積極的な取組を支援します。					●	◎	◎		□
計画年度					関連施策・事業				
平成31年	平成32年	平成33年	平成34年	平成35年	I-1 魅力的な店と商品・サービスづくりの促進 I-2 買い物促進策の展開 I-3 多様な買い物手段の確保				
継続	→								

取組名	商店街利用促進事業の支援				事業主体 ◎主 □対 ●補 ▲協				
取組の概要					行政	商工会	商店会	事業者	市民
ポイントカード・スタンプカードを始め、商店街が顧客確保のために行う有効な取組を支援します。					▲		◎	▲	□
計画年度					関連施策・事業				
平成31年	平成32年	平成33年	平成34年	平成35年	I-1 魅力的な店と商品・サービスづくりの促進 I-2 買い物促進策の展開 I-3 多様な買い物手段の確保				
継続	→								

Ⅲ-1-② 地域の交流の場・職住近接の環境づくり

取組名	商店会による空き店舗活用促進【拡充】				事業主体 ◎主 □対 ●補 ▲協				
取組の概要					行政	商工会	商店会	事業者	市民
商店会内の空き店舗情報の収集を行い、活用促進を商店会ごとに進められるよう図ります。					◎	▲	□	□	
計画年度					関連施策・事業				
平成31年	平成32年	平成33年	平成34年	平成35年	I-1-② 空き店舗情報の整備と活用促進 Ⅲ-1-② 地域の交流の場・職住近接の環境づくり IV-2-③ 地域経営体制の構築				
実施	→								

取組名	コミュニティビジネス等の支援【新規】				事業主体 ◎主 □対 ●補 ▲協				
取組の概要					行政	商工会	商店会	事業者	市民
地域課題を解決するコミュニティビジネスの振興、地域での職住近接型のワーク・ライフスタイルの育成等を目的に、民間を主体に拠点（コワーキングスペースやテレワーク支援拠点、集いの場）の確保と運営、地域内での求人求職マッチング、女性の活躍支援等が一体的に進むよう必要な支援を検討します（空き店舗の改修費や家賃の一部補助、情報発信や交流機会の提供等）。					◎ ●	▲	▲	□	□
計画年度					関連施策・事業				
平成31年	平成32年	平成33年	平成34年	平成35年	I-1-② 空き店舗情報の整備と活用促進 IV-2-③ 地域経営体制の構築				
検討	→	実施	→						

施策Ⅲ-2 安心・安全で美しい商店街づくり

Ⅲ-2-① 安心・安全な商店街の環境づくり

取組名	街路灯維持・更新支援				事業主体 ◎主 □対 ●補 ▲協				
取組の概要					行政	商工会	商店会	事業者	市民
街路灯は地域住民の夜間の安心・安全に寄与しており、商店会が行う維持・更新の取組を支援していきます（各種補助金を活用した運営維持費用の支援、LED化促進支援等）。					●		◎		
計画年度					関連施策・事業				
平成31年	平成32年	平成33年	平成34年	平成35年					
継続	→								

取組名	地域防災防犯活動への協力・連携				事業主体 ◎主 □対 ●補 ▲協				
取組の概要					行政	商工会	商店会	事業者	市民
商店街及び商店街を構成する各店舗による防災・防犯活動を促進していきます。					●		◎		
計画年度					関連施策・事業				
平成31年	平成32年	平成33年	平成34年	平成35年					
継続	→								

Ⅲ-2-② 快適で美しい商店街の環境整備支援

取組名	景観づくり・バリアフリーの環境づくり				事業主体 ◎主 □対 ●補 ▲協				
取組の概要					行政	商工会	商店会	事業者	市民
狛江市景観まちづくりビジョン等の推進等を通じ、出かけたくなるような良好な景観や環境づくりを進めます。					●	▲	▲	▲	
計画年度					関連施策・事業				
平成31年	平成32年	平成33年	平成34年	平成35年					
継続	→								

基本方針Ⅳ 未来につながる経営体制づくり

施策Ⅳ-1 事業者支援の充実

Ⅳ-1-① 創業の支援

取組名		特定創業支援等事業			事業主体				
		取組の概要			◎主 □対 ●補 ▲協				
		産業競争力強化法に基づき、市内の創業希望者のニーズを把握し、商工会や金融機関等の関係機関と連携を図りながら、多面的な創業支援を展開していきます（平成29年（2017年）度から実施の「創業スクール」等）。			行政	商工会	商店会	事業者	市民
					◎	▲		□	□
計画年度					関連施策・事業				
平成31年	平成32年	平成33年	平成34年	平成35年					
継続									

取組名		創業資金融資あっ旋制度			事業主体				
		取組の概要			◎主 □対 ●補 ▲協				
		金融機関と連携し、資金面から創業を支援します。			行政	商工会	商店会	事業者	市民
					◎	●	▲		□
計画年度					関連施策・事業				
平成31年	平成32年	平成33年	平成34年	平成35年					
継続									

取組名		空き店舗利用促進【新規】			事業主体				
		取組の概要			◎主 □対 ●補 ▲協				
		市内の地権者、不動産会社、商店会等と連携して、場所確保の面から創業を円滑にする支援をします。家賃補助、空き店舗改修補助等、市としての独自事業を検討していきます。			行政	商工会	商店会	事業者	市民
					◎	▲	▲	□	
計画年度					関連施策・事業				
平成31年	平成32年	平成33年	平成34年	平成35年					
検討		実施			Ⅰ-1-② 空き店舗情報の整備と活用促進 Ⅲ-1-① 商店街利用促進活動の支援				

IV-1-② 事業継続・拡大・高度化支援

取組名	研究開発資金融資あっ旋制度				事業主体 ◎主 □対 ●補 ▲協				
取組の概要					行政	商工会	商店会	事業者	市民
新製品、新商品、新サービス及び新技術の開発をするために必要な設備資金または運転資金に対し融資あっ旋を行うことで、事業者の新しい取組を支援します。					◎	▲		□	
					●				
計画年度					関連施策・事業				
平成31年	平成32年	平成33年	平成34年	平成35年	I-1-① 商品開発の促進				
継続	→								

取組名	運転・設備資金融資あっ旋制度				事業主体 ◎主 □対 ●補 ▲協				
取組の概要					行政	商工会	商店会	事業者	市民
運転資金及び設備資金の融資あっ旋を行うことで、市内中小企業者の健全な活動を支援します。					◎	▲		□	
					●				
計画年度					関連施策・事業				
平成31年	平成32年	平成33年	平成34年	平成35年					
継続	→								

IV-1-③ 人材育成支援

取組名	セミナー、講演会等の実施及び支援【拡充】				事業主体 ◎主 □対 ●補 ▲協				
取組の概要					行政	商工会	商店会	事業者	市民
事業者の意識・知識の向上、事業者間の交流を促すセミナーや講演会を実施するとともに、商工会や中小企業振興公社が実施する事業を周知していきます。小規模事業者がキャッシュレス化への対応、商取引に係る制度変化、環境変化に対応して事業の継続・発展に取り組み、また、事業承継が円滑に進むよう、情報面の強化等により支援していきます。					◎	◎	□	□	□
					▲	▲			
計画年度					関連施策・事業				
平成31年	平成32年	平成33年	平成34年	平成35年					
実施	→								

取組名	専門人材の派遣				事業主体 ◎主 □対 ●補 ▲協				
取組の概要					行政	商工会	商店会	事業者	市民
商店街、事業者等が地域課題の解決や新規事業の創出、事業の見直し・高度化等を行う際、必要なアドバイスやコンサルテーションが受けられるよう、専門人材の派遣を行う体制をつくっていきます。					◎	▲	□	□	
					▲				
計画年度					関連施策・事業				
平成31年	平成32年	平成33年	平成34年	平成35年					
継続	→								

施策Ⅳ-2 未来につながる商業振興体制づくり

Ⅳ-2-① 商工会との連携支援

取組名	各種事業における連携				事業主体 ◎主 □対 ●補 ▲協				
取組の概要					行政	商工会	商店会	事業者	市民
コマエリアや商店宅配事業、事業者の経営力強化支援等、狛江市商工会が運営する事業について、利用率を高めるための周知、イベント等における協働事業の展開など、更なる連携を図ります。					●	◎	□	□	□
					▲				
計画年度					関連施策・事業				
平成31年	平成32年	平成33年	平成34年	平成35年					
継続	→								

Ⅳ-2-② 商店会支援

取組名	商店会活動の支援				事業主体 ◎主 □対 ●補 ▲協				
取組の概要					行政	商工会	商店会	事業者	市民
商店会の法人化支援、商店会の会員増強に対する支援、各種制度情報の提供、商店会同士の交流の機会づくりなど、既存の商店会に対する支援や連携を継続します。					▲	▲	◎	□	
計画年度					関連施策・事業				
平成31年	平成32年	平成33年	平成34年	平成35年					
継続	→								

Ⅳ-2-③ 地域経営体制の構築

取組名	まちづくり（地域マネジメント）組織の構築【新規】				事業主体 ◎主 □対 ●補 ▲協				
取組の概要					行政	商工会	商店会	事業者	市民
将来に向けて住民の日常生活の豊かさを維持・増進していくとともに、市内商業の持続的発展に向け、狛江市に必要なこれからのまちづくり（地域経営）組織（またはタウンマネジメント、エリアマネジメント組織）の構築を進めます。そのため、本計画期間の前半では体制・組織・人材のあり方について検討し、後半にはその具体化を図るため、必要な事業・活動を創出・推進していきます。					◎	▲	▲	▲	▲
計画年度					関連施策・事業				
平成31年	平成32年	平成33年	平成34年	平成35年	Ⅰ 市民の日常の買い物ニーズに応える商業づくり Ⅱ 都市の活力と魅力を創る地域産業づくり Ⅲ にぎわいとやさしさのある商店街づくり Ⅳ-1-③ 人材育成支援				
検討	→		実施	→					

取組名		多様な主体によるまちづくりプロジェクト【新規】			事業主体 ◎主 □対 ●補 ▲協							
取組の概要								行政	商工会	商店会	事業者	市民
事業者、関係団体や支援機関、消費者など、様々な人材が集い、まちづくり戦略を企画・実践していくプロジェクトをつくります。地域に必要なこと・自らできること・連携して実施していくことを見出し、本プランとも連携しながら国や都の各種支援制度の有効活用、「こま元気わくわく事業」など市独自事業の運用を組み合わせ、多様な主体の参加により商業振興及び施策推進に係るアクションが計画・実現されるよう図ります。								◎	▲	▲	▲	▲
計画年度					関連施策・事業							
平成31年	平成32年	平成33年	平成34年	平成35年	I 市民の日常の買い物ニーズに応える商業づくり II 都市の活力と魅力を創る地域産業づくり III にぎわいとやさしさのある商店街づくり IV-1-③ 人材育成							
検討		実施										

3. 実施計画 事業別計画年度一覧

施策区分	取組名	実施年度				
		平成31年	平成32年	平成33年	平成34年	平成35年
基本方針Ⅰ 市民の日常の買い物ニーズに応える商業づくり						
1 魅力的な店と商品・サービスづくりの促進	商品開発の支援	継続	→	→	→	→
	空き店舗情報の整備と活用促進	継続	→	→	→	→
2 買い物促進策の展開	店舗情報の発信	継続	→	→	→	→
	各種イベントの活用支援	継続	→	→	→	→
	体験・交流機会の提供	継続	→	→	→	→
	回遊・滞留の促進	継続	→	→	→	→
	商店の利用促進【拡充】	検討	実施	→	→	→
3 多様な買い物手段の確保	商工会宅配事業	継続	→	→	→	→
	各種買い物支援活動との連携【新規】	検討	→	実施	→	→
基本方針Ⅱ 都市の活力と魅力を創る地域産業づくり						
1 地域産業の振興	地域ブランド化への支援	継続	→	→	→	→
	地産地消の推進【新規】	検討	実施	→	→	→
2 豊かなライフスタイルの創造への貢献	各種文化事業との連携	継続	→	→	→	→
基本方針Ⅲ にぎわいとやさしさのある商店街づくり						
1 買い物でにぎわい 様々な活動が広がる商店街づくり	狛江市商店街チャレンジ戦略支援事業	継続	→	→	→	→
	商店街利用促進事業の支援	継続	→	→	→	→
	商店会による空き店舗活用促進【拡充】	実施	→	→	→	→
	コミュニティビジネス等の支援【新規】	検討	→	実施	→	→
2 安心・安全で美しい商店街づくり	街路灯維持・更新支援	継続	→	→	→	→
	地域防災防犯活動への協力・連携	継続	→	→	→	→
	景観づくり・バリアフリーの環境づくり	継続	→	→	→	→
基本方針Ⅳ 未来につながる経営体制づくり						
1 事業者支援の充実	特定創業支援等事業	継続	→	→	→	→
	創業資金融資あっ旋制度	継続	→	→	→	→
	空き店舗利用促進【新規】	検討	→	実施	→	→
	研究開発資金融資あっ旋制度	継続	→	→	→	→
	運転・設備資金融資あっ旋制度	継続	→	→	→	→
	セミナー、講演会等の実施及び支援【拡充】	実施	→	→	→	→
	専門人材の派遣	継続	→	→	→	→
2 未来につながる商業振興体制づくり	各種事業における連携	継続	→	→	→	→
	商店会活動の支援	継続	→	→	→	→
	まちづくり(地域マネジメント)体制の構築【新規】	検討	→	→	実施	→
	多様な主体によるまちづくりプロジェクト【新規】	検討	→	実施	→	→

登録番号（刊行物番号）

H31-11

狛江市商業振興プラン実施計画

平成 31 年 4 月発行

発行	狛江市
編集	狛江市市民生活部地域活性課 狛江市和泉本町一丁目 1 番 5 号 電話（03）3430-1111
印刷	庁内印刷
頒布価格	20 円